

令和 7 年度 横浜市学力・学習状況調査報告

今年度 5 月、2～6 年生児童を対象に行われた、横浜市学力・学習状況調査の結果についてご報告いたします。各学年の状況につきましては、2 月の懇談会にて説明をいたします。なお、出題範囲は前年度の学習内容になっています。

【学習の様子】〈実施教科〉国語・算数…2～6 年生 社会・理科…4～6 年生 外国語…6 年生

学習調査結果から、本校児童の正答率は、横浜市平均と比べ、各学年や各教科により違いはありますが、10%前後低い結果となりました。

【国語】

◎2～3 年生では、説明的な文章で、内容の大体を捉えることができています。

◎4～6 年生では、文学的な文章で登場人物の性格や行動を捉えることができています。

▲2～3 年生では、重要な文章を選ぶこと、身近な語句やカタカナを正しく使うことに課題があります。

▲4～6 年生では、物事を詳しく説明する言葉を、様子に合わせて正しく選択することに課題があります。

【算数】

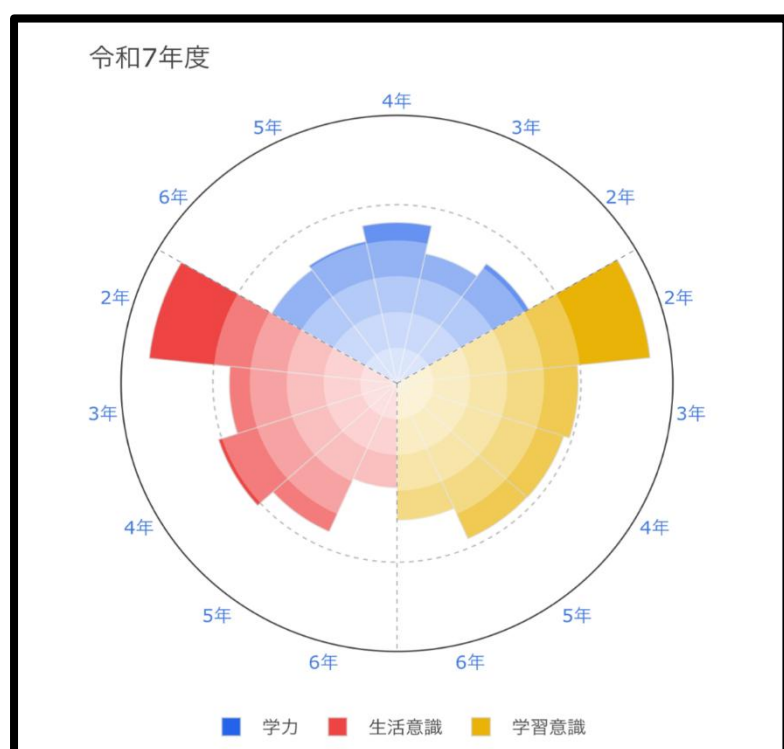
◎2～3 年生では、データの個数に着目し、全体的な特徴を捉えることができています。

◎4～6 年生では、各学年で学ぶ図形を構成する要素に着目し、基本的な性質を理解することができています。

▲2～3 年生では、空間図形の特徴を捉えることに課題があります。

▲4～6 年生では、数のまとまりをもとに、分数や大きな数を正しく表すことに課題があります。

各学年の結果をふまえると、どの教科も文脈に即して文章を読み取ることや、問われていることを正しく理解することにも課題がありました。今後も、体験を伴う活動に取り組み、学んだことを進んで日常生活とつなげたり、活用したりすることで、より理解が深まると考えられます。また、各教科の学習と同時に、詳しく説明する言葉や、自分の伝えたいことを表す言葉など、実際に使える語彙を増やしていくことで、思考力や表現力を高めていきます。



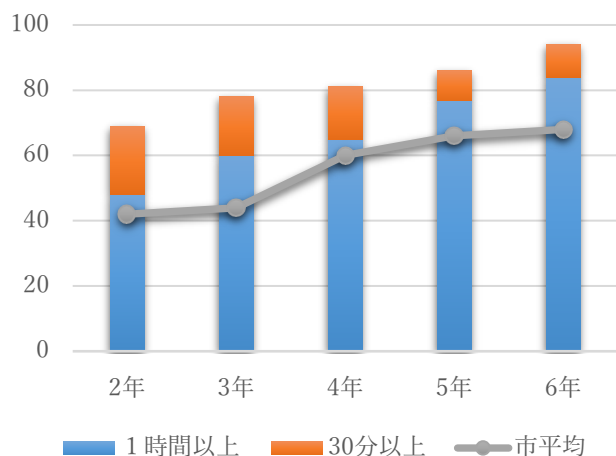
・生活意識、学習意識は高い傾向にあります。

→各教科の興味関心を生かした指導を大切にしていきます。

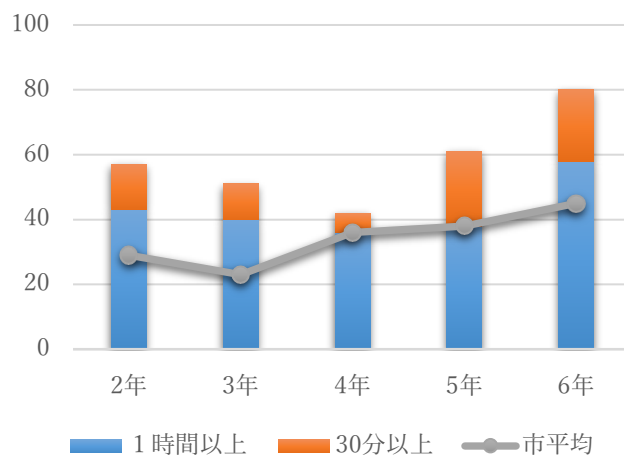
→興味が継続し、繰り返し取り組んだり、深めたりしていく学習にも取り組んでいきます。

【生活・学習意識の様子】

No.5『一日にどのくらい、ゲーム機器、スマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、ゲームをしていますか。』



No.6『家で、一日にどのくらい、携帯電話、スマートフォン、タブレット、パソコンなどを使っていますか（ゲームをする時間は除く）。』

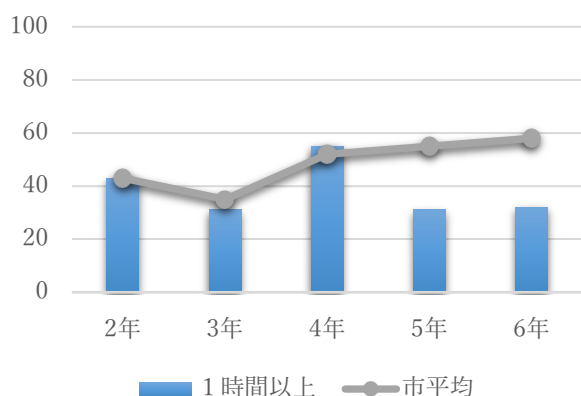


どの学年も使用時間が長い傾向にあります。

本校では、継続して生活リズムを大切に考えていけるように、長期休みなどには自分の生活リズムの振り返りを行っています。「することがないから、とりあえず…。」「つい楽しいことに…」などの振り返りが見られました。

メディアとの適切な関わりについて理解を深めるとともに、読書や家庭学習、スポーツや外遊び、好きなことなど、メディアに頼らない時間を意識してとれるように、ご家庭でも励ましの声かけ等のご協力をよろしくお願いいたします。

No.3『一日にどのくらい学習をしますか（塾や家庭教師も含む）。』



左のグラフが示すように、日常的に1時間以上学習をしていると答えた児童が少ない傾向にあります。メディアの使用時間や、学力の定着にも関連が伺えます。

ONo.23→相手の立場になって、その人の気持ちを考えるようにしていますか。

どの学年も、「そう思う。」「どちらかと言えばそう思う。」と答えている児童が多いです。また、共感性を問うその他の設問に対しても、肯定的に答える児童がどの学年も多い傾向にあります。

今年度は、学校全体で、相手も自分も大切にして、気持ちよく過ごすために、「ふわふわ言葉・ちくちく言葉」について考えてきました。言われた側の気持ちを考えるだけでなく、どんなときに自分がちくちく言葉を使ってしまっているのかなど、自分自身の気持ちについても考えました。自分の気持ちの変化や行動について考えてみることを通して、ふわふわ言葉が相手や自分を大切にしたい言葉であり、お互いに気持ちよく過ごすために大切な言葉であることを感じていました。お互いを思いやる気持ちを大切にしていきたいです。